

4病院再編関連議案可決

丁寧な説明付帯意見に



2月定例会の本会議

仙台医療圏の4病院再編構想で、仙台赤十字病院(仙台市太白区)と県立がんセンター(名取市)を統合し、名取市に設置する新病院の構想が、議員は「新病院の建設に際し、どのような規模の財政支援を見込んでいるのか」と質問した。知事は「来年度からの4年間で約104億円の基金の積み立てを行いたい。このうち約70億円が国から県に交付される見込みとなる」との見通しを説明した。

「全職員が新病院に移行できないことが想定される。県としての雇用責任をどのように捉えているのか」と議員は迫った。知事は「新病院で採用することが難しい場合は、県立病院機構内での異動や公立病院などへの就職あっせんなど、職員の意向に配慮しながら対応する」と理解を求めた。

新病院の経営主体は、日本赤十字社が担う見込み。議員は「がん患者が増える見込みにあることから、がんセンターの機能を充実させるべきだ」と提言した。知事は「県内のがん入院患者は2040年ごろ、がん手術件数は30年ごろから減少に転じる見込みである」とを説明した上で、「効率的ながん医療の提供体制を

大衡村・新半導体工場建設 戦略的な産業集積を要望

地域経済の底上げを目指す経済分野の質疑も目立った。大衡村への半導体工場進出を踏まえ、議員は「半導体産業に特化した振興計画を策定し、戦略的に産業集積を目指すべきだ」と強調した。知事は「半導体工場の進出は、地域経済に大きな好影響を与える」と説

議決した議案等

- 可決した発議 <3件>
 - 宮城県議会委員会条例の一部を改正する条例
 - 宮城県議会会議規則の一部を改正する規則
 - 宮城県議会における政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例
- 可決した意見書 <6件>
 - 生涯を通じた国民皆歯科健診の実現を求める意見書
 - 若者のオーバードーズ(過量服薬)防止対策の強化を求める意見書 他
- 可決した知事提出議案 <91件>
 - 令和6年度宮城県一般会計予算
 - 令和5年度宮城県一般会計補正予算
 - 職員定数条例の一部を改正する条例
 - 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
 - 職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例
 - 知事等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の一部を改正する条例
 - 多文化共生社会推進計画の策定について
 - 包括外部監査契約の締結について
 - 一級河川の指定について 他
- 採択した請願 <1件>
 - 安全・安心を無視した無秩序なライドシェアの導入に反対し地域公共交通を守る施策の推進を求めることについて

※議案等に対する各議員の表決状況については、県議会ホームページに掲載しているほか、議会図書室で閲覧できます。

確保するためには、機能を計画通りに進んだ場合の集約させることが必要だ」と答弁した。

4病院再編構想では、東北労災病院(仙台市青葉区)と県立精神医療センター(名取市)の富谷市移転に向けた協議も進む。議員は

ムービングハウス、防災計画の改定、担当省の必要性…

能登半島地震の被災地に派遣した職員について、議員は「ムービングハウスなどの移動式住宅を活用し、作業現場近くに職員の生活拠点を築くべきだ」と強調した。復興・危機管理部長は「大規模災害に備え、キャンピングカーなども含めた派遣職員の生活拠点の確保対策を検討する」と述べた。

県地域防災計画とみやぎ震災対策アクションプランについて、議員は「能登半島地震の教訓を踏まえて改定するべきだ」と強調。知事は「能登半島地震で得られる新しい知見を確認し、必要に応じて改定する」と答弁した。

災害への備え強化を

「能登半島地震の被災地は、いまだに復旧の目途が立っていない。県としての支援方針はどのように考えているのか」と議員は質問した。知事は「今後は本格的な復旧・復興の段階に入る。息の長い支援を行う必要がある」と述べ、東日本大震災で得た経験を基に支援に臨む方針を示した。

議員は「平時に災害関連の調査研究、災害時の派遣要請対応などを主な役割とする『防災省(仮称)』新設の必要性についての見解はどうか」と質問。知事は「事前防災から復旧・復興までを見据えた防災・減災対策を国全体で強化する必要がある」と説明し、全国的な議論の必要性を強調した。

パワハラで自死 再発防止求める

教育長「抜本的に体制見直す」

県立高校でパワハラを受けた女性教諭が自死した問題を受け、議員は「二度とこのような悲しい事態を起してはならない」と述べ、再発防止を徹底することを訴えた。教育長は「パワハラ防止体制を抜本的に見直し、全ての教職員が働きやすい環境を整備する」と強調した。

海水温上昇で 水産物に影響

県環境調査拡充へ

農林・水産分野でも議論が展開された。海水温が上昇することで、カキやホヤがへい死する事態を受け、議員は「水産物全体に影響が出ている」と強調。知事は「即応可能な対策に取り組み」と述べ、松島湾で実施している漁環境調査を2024年度から拡充する方針を示した。

海水温上昇で 水産物に影響

農林・水産分野でも議論が展開された。海水温が上昇することで、カキやホヤがへい死する事態を受け、議員は「水産物全体に影響が出ている」と強調。知事は「即応可能な対策に取り組み」と述べ、松島湾で実施している漁環境調査を2024年度から拡充する方針を示した。

質問者と主な質問項目

- 代表質問(3人)
 - 宮城県議の諸課題について、農林水産(振興)について、他、坂下(議員の声)仙台医療圏4病院の統合再編について、災害対策の徹底と強化について、他、三浦(共産)4病院再編問題について、希望ある県政をめざして、他
 - 一般質問(17人)
 - 遠藤(議員)病院再編の課題について、県民を守る警察行政について、他、川野(議員)児童虐待の現状と課題について、仙台医療圏4病院再編構想について、他、村岡(議員)宮城県議の諸課題について、農林水産(振興)について、他、坂下(議員の声)仙台医療圏4病院の統合再編について、災害対策の徹底と強化について、他、三浦(共産)4病院再編問題について、希望ある県政をめざして、他
 - 横山(議員)4病院再編について、魅力ある宮城の創出について、他、渡辺(議員)東日本大震災から10年、被災者支援について、他、小野寺(議員)市町村への支援について、他、小野寺(議員)市町村への支援について、他

予算特別委員会

2月29日及び3月1日に、総括質疑を行い、その後、各分科会での審査を経て、電気料金等の高騰により厳しい経営状況に置かれている倉庫事業者への支援や、高齢者施設や障害福祉施設の職員の賃金引き上げに向けた支援に要する経費などを計上した令和5年度補正予算を可決した。

また、主として、被災地の復興完了に向けたきめ細かなサポートや富県宮城を支える県内産業の持続的な成長促進、社会全体で支える宮城の子ども・子育てに関する施策に沿って編成した、令和6年度当初予算を可決した。

質疑者については以下を参照。
<https://www.pref.miyagi.jp/site/kengikai/shitsumon391.html>

常任委員会

総務企画委員会
職員定数条例の一部を改正する条例、職員の給与に関する条例の一部

を改正する条例、職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例、知事等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の一部を改正する条例、手数料条例等の一部を改正する条例、県庁舎等整備基金条例の一部を改正する条例など12議案

環境福祉委員会
県民会館条例の一部を改正する条例、みやぎハートフルセンター条例の一部を改正する条例、特定地域看護師確保対策修学資金貸付条例の一部を改正する条例、介護研修センター条例の一部を改正する条例など21議案

経済商工観光委員会
多文化共生社会推進計画の策定について、緊急雇用創出事業臨時特例基金条例の一部を改正する条例

農林水産委員会
家畜伝染病予防法施行条例の一部を改正する条例、漁港管理条例の一部を改正する条例、令和6年度市町村受益負担金について、権利の放棄について(平成13年度地場産業等活性化事業費補助金の返還金並びに当該返還金の加算金、延滞金及び履行

延期特約の利息に係る債権)、権利の放棄について(農業改良資金貸付金及び当該貸付金の違約金に係る債権)、令和5年度市町村受益負担金の変更についてなど8議案

建設企業委員会
公共用財産管理条例の一部を改正する条例、流水占用料条例の一部を改正する条例、入港料条例の一部を改正する条例、建築基準条例の一部を改正する条例、一級河川の指定について、県道の路線廃止について(山下停車場線)、工事請負契約の締結について(一般国道286号支倉3号橋(仮称)新設(上部工)工事)など18議案

文教警察委員会
公安委員会関係手数料条例の一部を改正する条例、県行政に係る基本的な計画の変更について(第2期宮城県教育振興基本計画)、公立学校情報機器整備基金条例、工事請負契約の締結について(宮城県泊牧高等学校校舎等改修工事)、工事請負契約の締結について(宮城県立視覚支援学校校舎等改築工事)

議長記者会見
2月定例会閉会日の3月13日、高橋伸二議長が記者会見を行った。高橋議長は、東日本大震災から13年がたち、会期中の3月11日に「みやぎ鎮魂の日」を迎えたことに触れ、「県議会では現在も、大震災に関する調査特別委員会を継続設置し、震災の復興状況や課題等について調査・検討を行っている。改めて、被災者に寄り添った取り組みを着実に推進していく」と決意を述べた。

2月定例会を振り返って、補正予算については「物価高騰に対応した経済対策関連として、高齢者施設や障害福祉施設の職員の賃金引き上げに向けた支援、倉庫事業者の光熱費への支援に要する経費などの予算を可決した」と強調。

新年度の当初予算に関しては、「半導体関連産業の集積と振興に向けて

みやぎ県議会だより 検索

●ウェブ版みやぎ県議会だより
県議会をより身近に感じていただけるよう、写真を多く取り入れております。

宮城県議会 検索

●県議会ホームページのご案内
定例会の日程や会議録等をご覧ください。

宮城県議会中継 検索

●議会中継のご案内
インターネットで議会中継や録画映像をご覧ください。